

緊急
告知

学研メディカルサポート

オンライン 教育講演

看護部長様、副看護部長様、教育責任者様

参加費
無料

学びの質向上につなぐ 日精看版クリニカルラダー活用術 ～スキルアップの方向性を見出す自律的学習の重要性～

お申し込み受付期間

2026年8月3日(月)～11月2日(月)

配信期間 (期間中オンデマンドでご覧いただけます)

視聴方法・講義時間 (予定)

2026年9月1日(火)～11月2日(月)

オンライン配信 (約60分)

●講師紹介

草地 仁史 (くさち ひとし)

一般社団法人 日本精神科看護協会
業務執行理事/政策企画局局长



略
歴

2004年に精神科認定看護師を取得。

2007年より看護師とスクールカウンセラーを兼務。

2011年より山口大学大学院医学系研究科講師。同時に山口県宇部市障害福祉課職員を兼務し、精神科病院の人材育成や教育プログラムなどについてのコンサルトを行う。

2014年、山陽学園大学大学院看護研究科准教授となり、精神看護CSN(専門看護師)コースを担当。

2017年、日本精神科看護協会業務執行理事、医療政策部長。

2020年、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課に入省し、精神医療に係る政策事業を担当(看護技官)。

2022年より現職。

●講演内容

精神科看護においての看護教育では、「患者にとってどのような看護を実践したいのか」を問い続けながら経験の質を高めることがとても重要な課題となります。本講義では、日精看版クリニカルラダーを用いて、精神科で求められる看護実践能力を整理し、自身の現在地や課題を客観的・主観的にとらえる視点を解説します。さらに、ラダーを単なる評価指標ではなく、スキルアップや自律的な学習を支えるツールとして活用する方法について、研修プログラムと併せてご紹介します。

看護職個人の経験年数にかかわらず、その個人の現状や課題、次のステップに向けて取り組む方向性を明確にするためのヒントが得られる内容となっています。精神科看護職の質向上に向けた教育体制の充実に向けて、役立てていただきたいと思います。

●お申し込み方法

- ①「学研メディカルサポート」のウェブページ上部「お知らせ」>「イベント」もしくは本案内下の二次元バーコードにアクセス
- ②「イベント」一覧ページから本講演を選び「お申し込み」をクリック

お申し込みはこちら



- ③ 入力フォームに必要事項を記載、「送信」をクリック
- ④ 入力いただいたメールアドレスに申し込み完了メールが届き、視聴用URLについてご案内いたします
- ⑤ 配信期間中に視聴用URLをクリックすると視聴が可能です

このたび、教育講演と題して、草地 仁史 先生を講師にお招きして看護管理者を対象としたオンライン講演会を開催いたします。多くの看護部長様、副看護部長様、教育責任者様のご参加をお待ちしております。

学研グループでは、数多くの医学書、看護書などで看護師の教育を側面的に支援してまいりましたが、お客様から院内研修に関する多くのお悩みをいただきました。そこで現在、看護部の院内研修を支援するインターネットを使った研修配信事業「学研ナーシングサポート」「ビジュアルナーシングメソッド」「看護師の特定行為研修」などをご提供しております。

詳しくはウェブページをご参照ください



講演会・セミナー・イベントのウェブページ: <https://gakken-meds.jp/post/category/event/>

